

(株)道新 中西販売所
北區篠路3条7丁目3-19
☎771-2229
○地域の情報は近隣の販売所へ

ふれあいわが街編集部
地域情報、
ご意見ご感想は
FAX又はメールで
☎011-299-3794
✉5821@d4.dion.ne.jp

毎月発行 第334号

ふれあいわが街

「チョットお助けサービス」

70歳以上のお客を対象に、販売所所員が電球交換などチョットしたお手伝いをします。詳しくは販売所までお問合せください。



▲みんなで楽しくウォーキング



▲龍雲寺の見事なイチョウの木

北区内で開催されており、今回は元オリンピック選手、鈴木靖さんと、元カーリング日本代表の近江谷菜さん、特別に参加。区民たちとともに汗を流しました。

秋の風情を 百合が原・篠路 ウォーキング会 開催

10月30日(金)、北區主催のウォーキング会が開かれ、区民24名が参加しました。今回の行き先は百合が原・篠路コース6kmで、さわやかな秋空の中、午前9時から百合が原公園をスタート。篠路五ノ戸の森緑地を通り、伏籠川など水辺の景色を楽しみながら龍雲寺へ到着。龍雲寺前のイチョウの木は、北海道自然環境等保全条例に指定されている北區唯一の保存樹で、明治期、開拓者の心の拠り所として植えられた、樹齢100年を超える貴重なもの。鮮やかな黄色の見頃を迎えたイチョウに、参加者たちも写真を撮ったり間近で眺めるなど、思いの時間を過ごしました。同ウォーキング会は、健康増進と文化遺産巡りを兼ねて毎年北区内で開催されており、今回は元オリンピック選手、鈴木靖さんと、元カーリング日本代表の近江谷菜さん、特別に参加。区民たちとともに汗を流しました。



▲がっしりした作りです



▲室内には約50冊の本がズラリ



▲本にはカバーとメッセージが

ツリーハウス(木の上に建てられた家)といえば、冒険心をくすぐられる夢いっぱいの建物というイメージがありませんか?上篠路にお住まいの近添さんご夫妻が、この夏、自宅敷地内にある栗の木を利用して、ツリーハウスを建設しました。小屋づくりの基本や電動のこ

「HONTOK」

手作りツリーハウスの図書室

うことで、図書室として多くの人に開放することを思いつきました。その名も「木の上の図書室 HONTOK(ホントク)」。

この図書館の変わっている点は、本にすべて無地のカバーがかけてあるため、中身がわからないこと。本を寄贈してくれた人が読む人へ充てた、「仕事に疲れたあなたへ」「字を読みたくなあなたへ」「一人暮らしのあなたへ」などのメッセージが見えるように並べられており、読み手が心に刺さったメッセージの本を手にとるという仕組み。

「本を贈った人と読む人の偶然の出会いが生まれてほしい」という和実さんの発想から生まれた、ちょっと変わった木の上の図書室。絶景を眺めながら本を選んでみませんか?



▲ツリーハウスから景色を眺める近添和実さん

あわせて和実さんが講師を務めるヨガ教室の生徒も募集中。詳しくはHPをご覧ください。

▼木の上の図書室 HONTOK

▼住所：篠路町上篠路260-99

▼開館日：毎週金曜日 正午～午後5時

▼休館日：ときどき土日

※利用の際は自宅の呼び鈴を押してください

▼問い合わせ：Eメール：info@sorataichinoyoga.com

▼HP：http://sorataichinoyoga.com

篠路「ミセン」からお知らせ

「みんなのおうちまじづくり講座」を開催します。より愛される地元づくりを目指す講座です。ふるつてご参加ください。

▼日時：11/22・29・12/6・13(全日曜日)午前10時～11時30分

▼場所：篠路「ミセン」(篠路3-8)

▼内容：1回目 龍雲寺僧侶が語る『人生の生きがいとは』

2回目：認知症と地域との関わり(介護予防センター吉澤さん)

3回目：防災名人になろう(札幌市職員による出前講座)

4回目：映画上映「Workers被災地に起つ」

定員：20名

▼申し込み：771-3700

(篠路「ミセン」)

北都プロレスがやって来る！

北都プロレスは、平成16年に中條正さんによって旗揚げされ、この16年間で通算500試合を達成している、北海道を代表する地域密着型のローカル団体です。



▲迫力満点の試合

「クレイン中條」というリングネームでレフェリーを務める中條さんは、なんと御年71歳。少年時代に力道山に憧れて、プロレスに携わりたという夢を持ち続け、自営業のかたわらで北都プロレスを立ち上げました。

「プロレスで北海道を元気にしたい」との強い思いで、地方行脚を中心に、年間30試合を開催。所属する選手らも、それぞれ職業を持ちながら、二足のわらじで練習に励んできました。ところが今年は、新型コロナウイルスの影響で試合が開催できず、12月6日の篠路「ミセン」での開催が、今年初試合となります。

北都プロレスを支えるエース格の河原成幸やカツオ、ユーマ24、星ハム子、北海熊五郎、ダークネスベアラーら北海道出身選手も勢揃い。観客や選手から寄せられた募金は、北海道盲導犬協会へ寄付します。

「ファンの方々にはこれまでの感謝の気持ちを込めて、初めてお会いする篠路の方々には笑顔を届けたい」という気持ちで試合を開催します」と話すクレイン中條代表。

会場では厳重に感染予防対策を行います。是非足をお運びください。

▼日時：12月6日(日)開場 午後0時30分

▼アマチュア格闘技の部：午後1時

▼北都プロレスの部：午後2時

▼場所：篠路「ミセン」(篠路3-8)

▼入場料：大人／前売り3000円 当日3500円

小学生／前売り当日共1000円

幼児無料(中学生以下は保護者同伴)

▼前売り券取扱店：道新中西販売所(篠路3-7)

0120-222-963

はり・きゆうしのろ駅前治療院(篠路3-6-4-31)

0120-89-8613

※前売り券が完売した場合は当日券をお求めください

▼問い合わせ：090-8636-6198(中條代表)



▲クレイン中條レフェリー (左)

「クリスマスはいつから始まったの？」



12月といえばクリスマススムード一色。クリスマスツリーやイルミネーションで街中が華やかになりますね。そもそもクリスマスは、マスの起源とはどんなものでしょうか。外国との祝い方の違いもご紹介します。

Q クリスマスの意味は？

クリスマスの誕生を祝う日です。12月25日が誕生日というわけではなく（キリストの誕生日は不明）、キリスト教では「キリストの誕生を記念する日」と位置付けられているそうです。クリスマス（キリスト）「マス（ミサ）」のことです。

Q クリスマスの起源は？

1552年、キリスト教を広めるために日本にやって来た宣教師たちが、山口県で、信徒を集めて12月24日にミサを行ったことが始まりです。

「織田信長と松永久秀がクリスマスに一時休戦した」という

記録も残っていることから、当時は各地でクリスマスが行われていたようです。

江戸時代はキリスト教禁止令により、姿を消してしまいましたが、明治6年に禁止が解かれると、信徒以外にも少しずつクリスマスにちなんだ歌やお話が広まりました。

Q クリスマスケーキやパーティーの始まりは？

明治43年に「不二家」がクリスマスケーキのデコレーションケーキを初めて発売し、大正8年には帝国ホテルがクリスマスパーティーを開催。こうしてデパートやホテルでクリスマス商戦が行われるようになると、日本では宗教的な理由ではなく、商業イベントとして広く定着しました。

Q 外国との違いは？

外国では12月25日はお店がほとんど閉まっているため、家族や親戚が集まって自宅で盛大に祝うのが一般的です。クリスマスはキリスト教の行事のため、

我が家のペット



▲コロンちゃん（スコティッシュフォールド♀ 4ヶ月）
遊びすぎてもうダメにゃん。
おやすみなさい…

我が家のペットを掲載したい方は編集部まで。ペットの種類は問いません。皆さんのペット自慢、どしどしお待ちしています！

歴史散歩



▲関係者で記念撮影

交通安全運動への尽力に感謝 札幌市交通安全運動推進委員会会長表彰 伝達式

信者でない人たちは、普段と変わらない休日を通り過ぎていきます。ちなみに、日本で七面鳥ではなくチキンを食べるのは、ケンタッキー・フライド・チキンの戦略なのだそうです。日本では店舗に大行列ができますが、アメリカでは1年で最も売り上げが下がる時期だということです。

交通安全運動への尽力に感謝

11月5日（木）、篠路会館において「令和2年度札幌市交通安全全運動推進委員会会長表彰伝達式」

式が行われました。同委員会は、市民とともに交通事故の撲滅に取り組むために札幌市が設立した団体で、表彰は、交通安全の啓発運動や小学生の登下校時の見守りなどに長年尽力したボランティアが対象になります。

今年度は篠路交通安全実践会から増田一之さん、宮本嘉博さん（故人）の2名が表彰者に選ばれました。表彰式には増田さんと宮本さんのご遺族が臨み、秋元札幌市長（同委員会会長）に代わって篠路茨戸連合町内会の進藤会長が表彰状授与を行いました。

交通安全には多くの団体や個人が関わり、地域を見守っています。これから雪のシーズンを迎え、交通事故には歩行者、運転手ともにますます注意が必要となります。

販売店からのお知らせ
★12月の新聞休刊日は14日（月）です

上篠路十軒

篠路町上篠路に通称「十軒」と呼ばれる地区があります。現在には神社や町内会などにその名を残しているだけですが、昭和12年までは正式な地名でした。

この地に最初に入植したのは、南部盛岡藩の旧士族たち。廃藩置県が行われた明治4年、俸禄を失い、困窮に陥った士族たちは、開拓使の入植の誘いに乗り、80戸が先祖伝来の故郷を捨てて旅立ちました。

明治4年4月、小樽港から札幌へ入った彼らは、ここで別れ



▲地域の守り神 十軒神社

てそれぞれ入植地へ向かいました。44戸が月寒、20戸が石狩花畔、6戸が円山、そして篠路へは10戸がやってきました。

篠路には、幕末に入植していた早山清太郎たちがすでに集落を築いていました。南部藩士たちはまだ開拓の鉤が入っていない土地に案内されます。それが、のちに「十軒」と呼ばれる土地です。10戸が入植したことで「十軒」と名付けられたのです。

この時、篠路の総人口は10戸48人を含め、117名になります。

消防署からのお知らせ ～ストーブによる火災を防止するには～

札幌市内では、毎年、ストーブからの火災が30件ほど発生していますが、注意することで火災を未然に防止することができます。

ストーブによる火災を発生させないためには？

- ストーブを使用する前に清掃・点検を実施する。
- ストーブの上に衣類等を干さない。
- カーテンや布団、紙類等、燃えやすい物をストーブのそばに置かない。
- スプレー缶をストーブの上や温風のあたる場所に置かない。
- 灯油ストーブの給油は火を消して行う。

相談・お問い合わせ先 北消防署警防課篠路出張所 北区篠路2条4丁目7-20 ☎771-2510

北海道知事免許 石狩 (12) 2232号

丸栄寺田商事株式会社

不動産に関わる悩み（相続・税金・登記）など お気軽に ご相談下さい。

本社：篠路7条3丁目2番12号 ☎771-0811

太平店：太平9条5丁目2番7号 ☎771-0815

お陰様で創業85周年をむかえました。100年企業をめざして新時代に添う店舗をつくるためにコロナ対策を徹底しています。

☎011-771-1810 火～土 9:00～18:00

カシダ天光堂

あなたを美しく健康にする店

札幌市北区篠路3条5丁目6-27

AKATUKI

アカツキ・タクシー無線センター

「地域見守り隊」あんぜん・あんしんパトロール運動に参加しています。

タクシーのご用命は ☎771-6000 ☎011-771-2631

車いす介助ケア快適輸送 観光ハイヤー 商用貸切 乗務員募集中! 771-2632

アカツキ交通株式会社

札幌市北区百合が原4丁目10番8号

ツルハドラッグ百合が原店隣

やちだ歯科クリニック

診療科目 歯科、小児歯科、歯科口腔外科、矯正歯科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
10:00～13:00	○	○	○	○	○	○	△
14:30～19:30	○	○	○	○	○	○	△

△：14:00～18:00

☎011-299-5838

<https://yachida-dental.com/>

〒002-8081 札幌市北区百合が原9丁目14番2号